

「2006年6月1日から2026年7月31日までに当院で胸膜中皮腫に対し診療を受けた患者さんへのお知らせ」

研究課題名：新たに改訂された TNM 分類第 9 版に基づく胸膜中皮腫の臨床病理学的因子の解析

国立病院機構山口宇部医療センター呼吸器外科、外科、腫瘍内科、呼吸器内科では、院内倫理委員会の審査・承認を得て、過去に当院で診療を受けられた患者さんの診療情報を用いて、医学研究を実施いたします。本研究は、すでに診療の中で得られた情報を利用する後ろ向き観察研究であり、新たに患者さんに負担や侵襲を伴うものではありません。また、個人情報情報は匿名化し、個人が特定されることのないよう細心の注意を払って実施いたします。

研究の概要

- ・ **研究対象**：2006年6月1日から2026年7月31日までに当院で胸膜中皮腫に対し診療された方
- ・ **研究目的**：最新のTNM分類（いわゆるステージ分類）に基づいて胸膜中皮腫の進行度を再評価し、臨床データ、予後との関連性を明らかにする。
- ・ **利用する情報**：年齢、性別、病理組織型、分子病理学的検査、画像検査所見（ステージ分類）、血液検査結果、胸水検査結果、治療内容、経過・予後など（すべて匿名化処理をいたします）
- ・ **情報公開期間**：研究終了予定日：2029年7月31日まで
- ・ **研究資金**：この研究のための資金には公的研究費である当院研究費ならびに令和4-7年度日本学術振興会科学研究費を使用します。
- ・ **利益相反**：研究を行うために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、研究結果の判断に利害が生じ、その判断にひずみが生じかねない状態を利益相反といいます。この研究では、公的研究費である当院研究費、令和4-7年度日本学術振興会科学研究費、ならびに製薬企業等から当院に提供された奨学寄附金を使用します。なお、奨学寄附金を提供した企業等は、本研究の計画、実施、データ解析および結果の公表には関与しません。本研究に関する利益相反については、当院の利益相反委員会において審査を受け、適切に管理されます。また、新たな研究資金が確保される場合にも、当該研究資金と本研究関係者との利害関係について必要な審査が行われ、適切に管理されます。

ご自身の診療情報の研究利用を希望されない方へ

ご質問がある方、この研究に御自分のデータを使用されることに「不同意」とする方は下記連絡先までご連絡ください

お問い合わせ・連絡先

研究責任者 国立病院機構山口宇部医療センター 臨床研究部 沖田 理貴

電話 0836-58-2300

FAX 0836-58-5219